

平成29年度学校保健統計調査結果

和歌山県の概要

学校保健統計調査について

この調査は、学校保健安全法により毎年定期的に行われている健康診断の結果に基づき、学校における児童、生徒及び幼児の発育及び健康の状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的に、統計法に基づく基幹統計調査として文部科学省が毎年実施しています。

調査の範囲は、小学校、中学校、高等学校、幼稚園（幼保連携型認定こども園を含む）のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校としており、調査の対象は、調査実施校に在籍する満5歳から17歳（平成29年4月1日現在）までの児童、生徒及び幼児としています。調査事項は発育状態と健康状態であり、発育状態調査については、年齢別、男女別に系統抽出法により対象児童等を抽出し、健康状態調査については、調査実施校の在学者全員を対象としています。

和歌山県の調査対象数

学校種別	学 年	年 齢	幼児、児童、 生徒総数 (人)	調査対象校 (園)数	調査対象者数(人)	
					発育状態 身長・体重	健康状態
合 計			102,235	149校(園)	13,150	55,313
幼稚園		5歳	3,373	28園	1,029	1,609
小学校	1年生	6歳	7,417	58校	895	3,341
	2年生	7歳	7,532		915	3,386
	3年生	8歳	7,867		913	3,424
	4年生	9歳	7,869		911	3,519
	5年生	10歳	7,857		916	3,409
	6年生	11歳	7,809		915	3,439
	計		46,351		5,465	20,518
中学校	1年生	12歳	8,064	38校	1,481	4,586
	2年生	13歳	8,553		1,488	4,900
	3年生	14歳	8,758		1,482	4,915
	計		25,375		4,451	14,401
高等学校	1年生	15歳	9,183	25校	735	6,298
	2年生	16歳	9,030		735	6,289
	3年生	17歳	8,923		735	6,198
	計		27,136		2,205	18,785

※ 年齢は、平成29年4月1日現在の満年齢です。

※ 調査対象者は、幼稚園(幼保連携型認定こども園を含む)については5歳児のみで、高等学校については、満18歳以上の生徒及び通信制課程の生徒は除きます。

調査結果の概要

発育状態

1. 和歌山県の児童・生徒の体格（平均値）…表1、図1-1～図1-4

(1) 身長

男子の身長は、5歳、15歳及び16歳の各年齢で全国平均を上回っています。

女子の身長は、5歳、9歳、11歳、14歳及び17歳の各年齢で全国平均を上回っています。

(2) 体重

男子の体重は、5歳、7歳、11歳、15歳、16歳及び17歳の各年齢で全国平均を上回っています。

女子の体重は、5歳、9歳、12歳、13歳、14歳及び17歳の各年齢で全国平均を上回っています。

表1 発育状態調査結果

		身長(cm)				体重(kg)			
		平均値				平均値			
		男子		女子		男子		女子	
		和歌山	全国	和歌山	全国	和歌山	全国	和歌山	全国
幼稚園	5歳	110.8	110.3	109.4	109.3	19.2	18.9	18.6	18.5
小学校	6歳	116.3	116.5	115.3	115.7	21.4	21.4	20.8	21.0
	7歳	122.5	122.5	121.3	121.5	24.4	24.1	23.3	23.5
	8歳	127.9	128.2	126.8	127.3	26.9	27.2	26.3	26.4
	9歳	132.8	133.5	134.0	133.4	30.1	30.5	30.6	29.9
	10歳	138.6	139.0	139.8	140.1	34.0	34.2	33.8	34.0
中学校	11歳	144.6	145.0	147.0	146.7	38.3	38.2	39.0	39.0
	12歳	152.1	152.8	151.8	151.8	44.0	44.0	43.8	43.6
	13歳	159.5	160.0	154.7	154.9	48.9	49.0	47.8	47.2
高等学校	14歳	165.2	165.3	156.6	156.5	53.8	53.9	50.1	50.0
	15歳	168.7	168.2	156.8	157.1	60.5	58.9	51.2	51.6
	16歳	170.0	169.9	157.6	157.6	61.2	60.6	52.5	52.6
	17歳	170.3	170.6	157.9	157.8	63.2	62.6	53.1	53.0

図1-1 年齢別身長の全国との比較（男子）

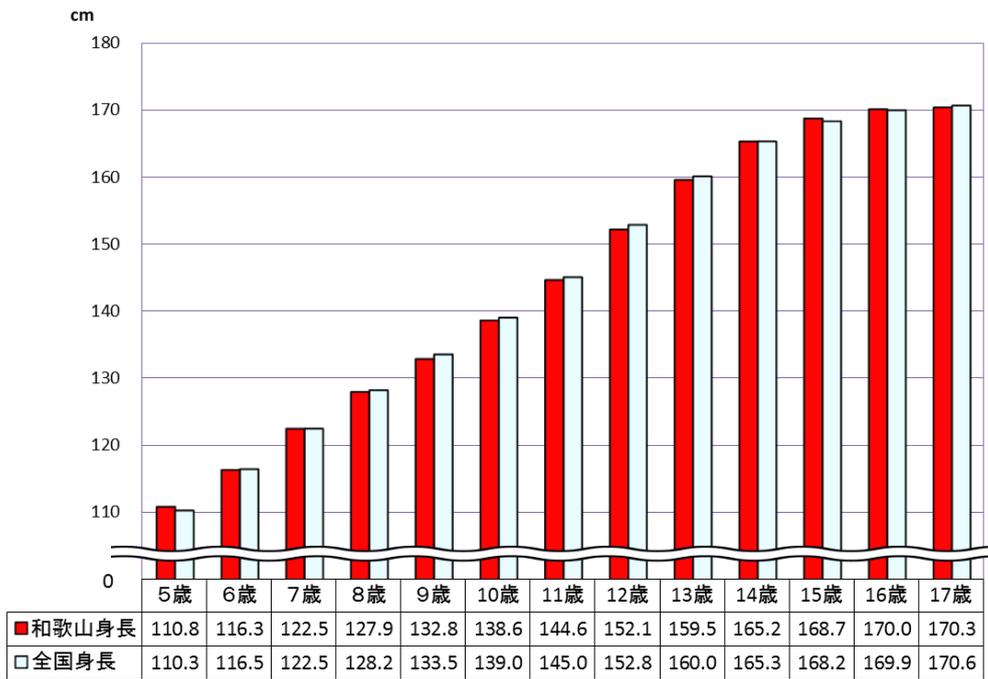


図1-2 年齢別身長の全国との比較（女子）

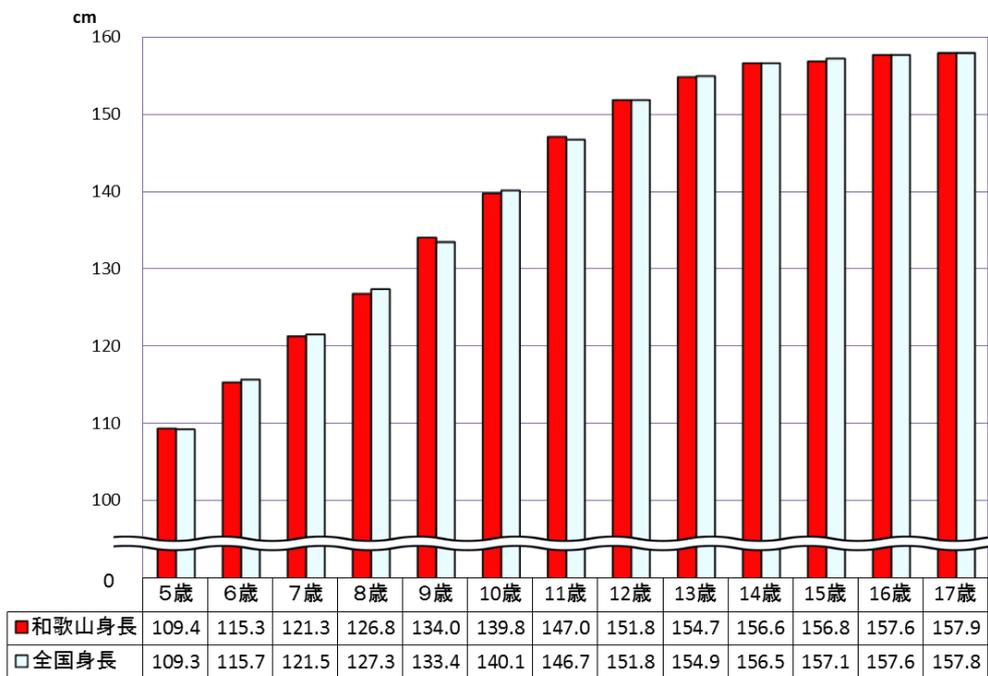


図1-3 年齢別体重の全国との比較（男子）

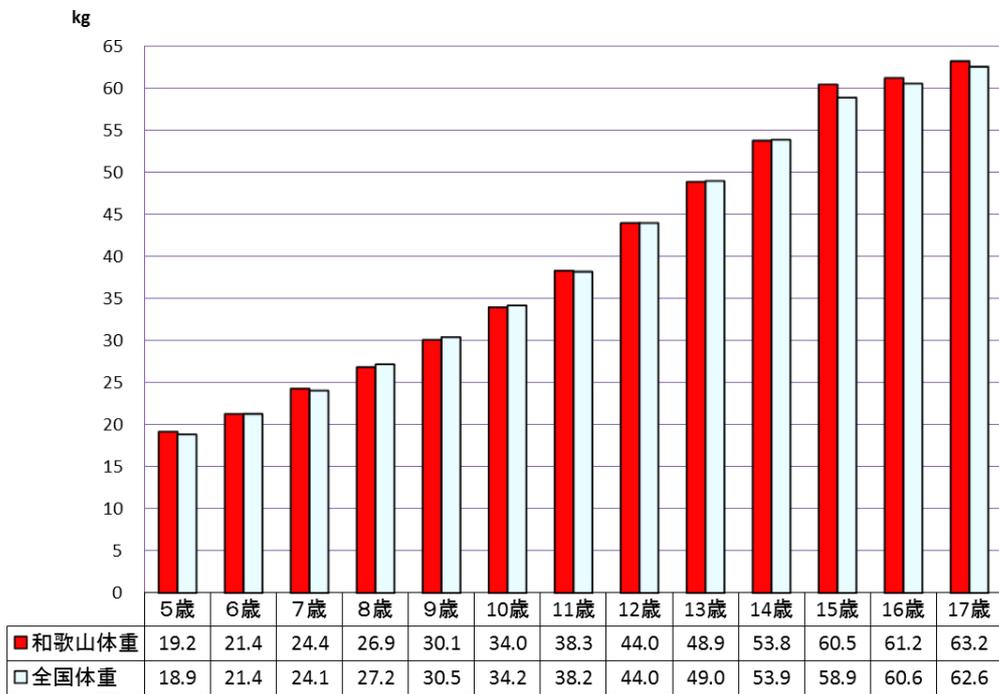
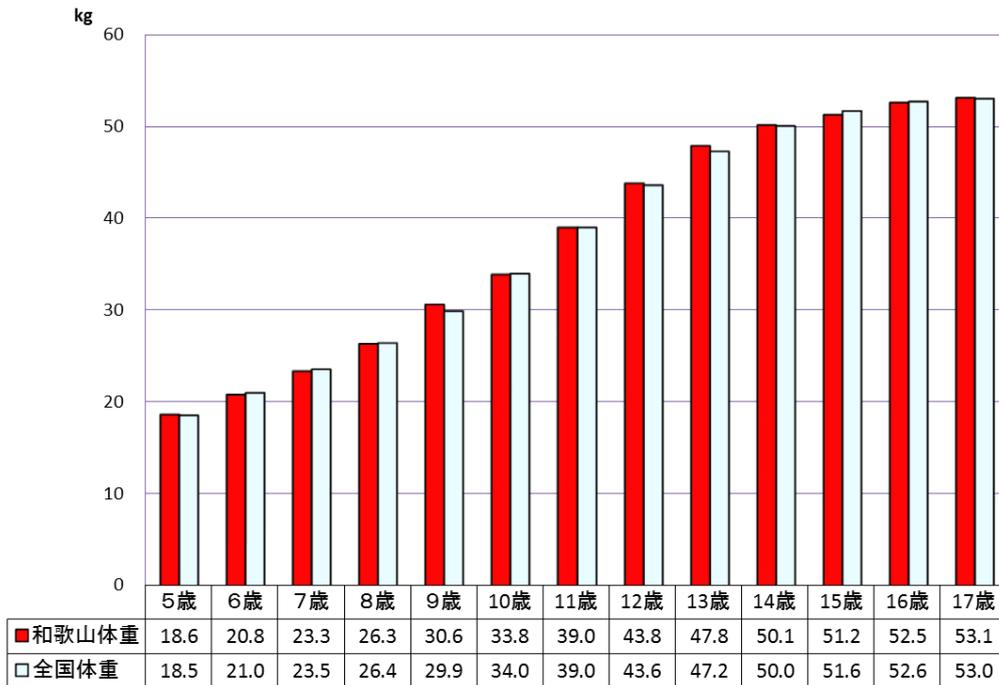


図1-4 年齢別体重の全国との比較（女子）



2. 平成11年度生まれ（29年度17歳）の者の年間発育量 … 表2、図2-1，2-2

(1) 身長

平成11年度生まれ（29年度17歳）の年間発育量をみると、男子では11歳から12歳時に発育量が著しくなっており、11歳時に最大の発育量を示しています。

女子では、9歳から10歳時に発育量が著しくなっており、9歳時に最大の発育量を示しています。

(2) 体重

平成11年度生まれ（29年度17歳）の年間発育量をみると、男子では、11歳から12歳時に発育量が著しくなっており、11歳時に最大の発育量を示しています。

女子では、11歳から12歳時に最大の発育量が著しくなっており、11歳時に最大の発育量を示しています。

表2 平成11年度生まれ（29年度17歳）の者の年間発育量

区 分		身長(cm)				体重(kg)			
		男 子		女 子		男 子		女 子	
		和歌山	全 国	和歌山	全 国	和歌山	全 国	和歌山	全 国
総発育量		59.4	59.9	48.1	47.9	44.2	43.5	34.5	34.3
幼 稚 園	5歳時	5.7	5.9	5.4	5.8	2.5	2.5	2.0	2.4
小 学 校	6歳時	5.7	5.9	6.9	5.9	2.6	2.6	3.2	2.4
	7歳時	5.9	5.7	4.8	5.9	3.4	3.1	2.8	3.1
	8歳時	5.1	5.4	6.5	6.0	3.1	3.3	3.4	3.4
	9歳時	6.1	5.2	7.4	6.7	4.1	3.5	4.4	4.1
	10歳時	5.5	6.2	6.4	6.5	3.7	3.9	4.6	4.7
	11歳時	7.7	7.4	4.4	5.2	6.8	6.0	4.8	4.9
中 学 校	12歳時	6.9	7.1	2.9	2.9	4.2	4.8	2.8	3.4
	13歳時	5.7	5.6	2.3	1.6	5.2	5.1	3.8	2.9
	14歳時	2.7	3.2	0.0	0.7	4.2	5.1	1.3	1.5
高 等 学 校	15歳時	2.1	1.6	0.3	0.4	2.4	1.5	0.9	1.1
	16歳時	0.3	0.7	0.8	0.3	2.0	2.1	0.5	0.4

※ 年間発育量とは、例えば、平成11年度生まれ（29年度17歳）の「5歳時」の年間発育量は、平成18年度調査6歳の者の体位から平成17年度調査5歳の者の体位を引いたものです。

図2-1 平成11年度生まれ（29年度17歳）の者の年間発育量
（身長）

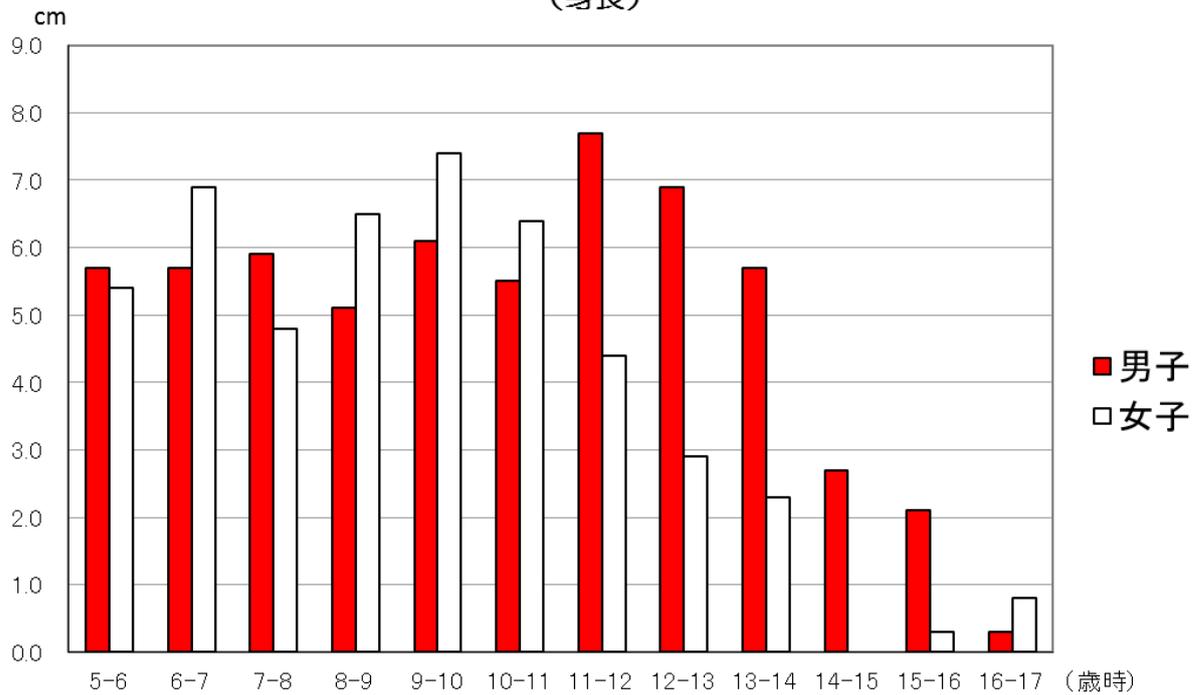
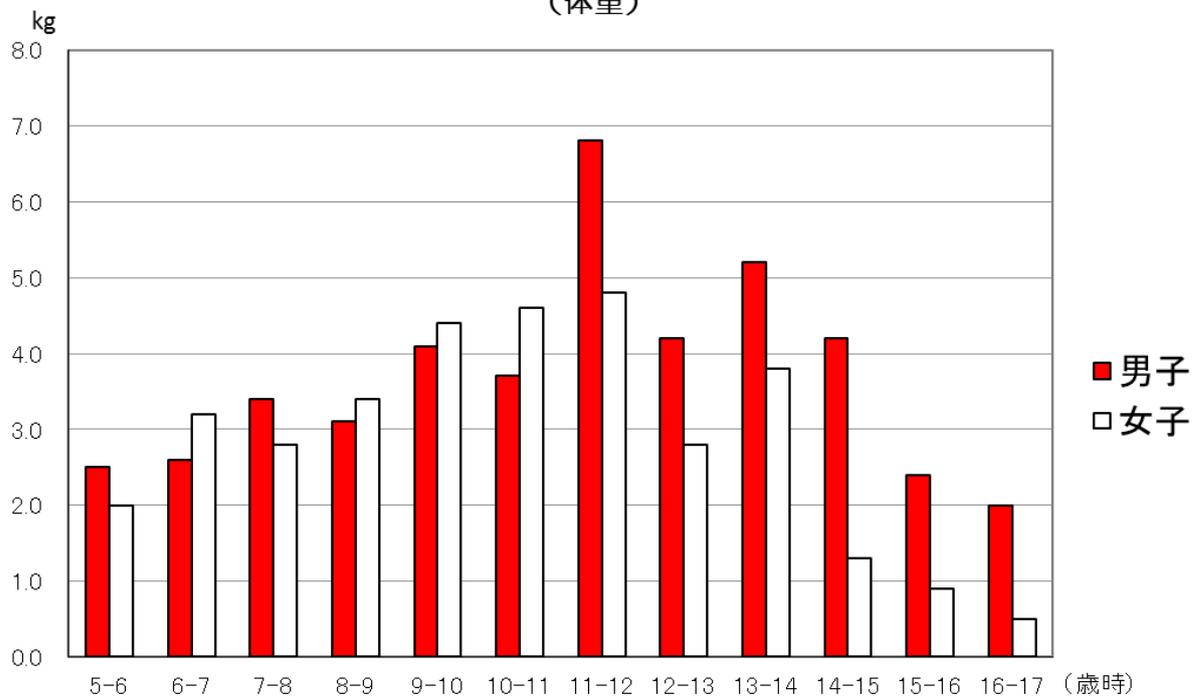


図2-2 平成11年度生まれ（29年度17歳）の者の年間発育量
（体重）



3. 親の世代（30年前の昭和62年度の数值）との比較…表3、図3-1、3-2

(1) 身長

平成29年度の身長を親の世代（30年前の昭和62年度の数值）と比較すると、男子では、6歳、9歳及び17歳を除くすべての年齢で30年前の平均身長を上回っており、最も差が大きいのは12歳で1.8cm高くなっています。

女子では、5歳、6歳、7歳、8歳、15歳及び17歳を除くすべての年齢で30年前の平均身長を上回っており、最も差が大きいのは9歳で1.6cm高くなっています。

(2) 体重

平成29年度の体重を親の世代と比較すると、男子では、6歳を除くすべての年齢で30年前の平均体重を上回っており、最も差が大きいのは15歳及び17歳で1.8kg重くなっています。

女子では、5歳、6歳、8歳、15歳及び16歳を除くすべての年齢で30年前の平均体重を上回っており、最も差が大きいのは9歳で1.4kg重くなっています。

表3 親の世代である30年前（昭和62年度調査）との比較

身長 (単位: cm)

区分	年齢	男子			女子		
		平成29年度	昭和62年度	差	平成29年度	昭和62年度	差
		A	B	A-B	A	B	A-B
幼稚園	5歳	110.8	110.8	0.0	109.4	110.3	△ 0.9
	6歳	116.3	116.8	△ 0.5	115.3	115.8	△ 0.5
小学校	7歳	122.5	122.3	0.2	121.3	121.5	△ 0.2
	8歳	127.9	127.9	0.0	126.8	127.2	△ 0.4
	9歳	132.8	132.9	△ 0.1	134.0	132.4	1.6
	10歳	138.6	138.0	0.6	139.8	139.2	0.6
	11歳	144.6	143.5	1.1	147.0	145.6	1.4
中学校	12歳	152.1	150.3	1.8	151.8	151.1	0.7
	13歳	159.5	157.8	1.7	154.7	154.6	0.1
	14歳	165.2	164.0	1.2	156.6	156.4	0.2
高等学校	15歳	168.7	168.3	0.4	156.8	157.5	△ 0.7
	16歳	170.0	169.5	0.5	157.6	157.4	0.2
	17歳	170.3	171.1	△ 0.8	157.9	158.3	△ 0.4

体重 (単位: kg)

区分	年齢	男子			女子		
		平成29年度	昭和62年度	差	平成29年度	昭和62年度	差
		A	B	A-B	A	B	A-B
幼稚園	5歳	19.2	19.2	0.0	18.6	19.0	△ 0.4
	6歳	21.4	21.5	△ 0.1	20.8	20.9	△ 0.1
小学校	7歳	24.4	23.8	0.6	23.3	23.2	0.1
	8歳	26.9	26.9	0.0	26.3	26.5	△ 0.2
	9歳	30.1	29.8	0.3	30.6	29.2	1.4
	10歳	34.0	32.8	1.2	33.8	33.8	0.0
	11歳	38.3	37.2	1.1	39.0	38.3	0.7
中学校	12歳	44.0	42.6	1.4	43.8	43.6	0.2
	13歳	48.9	47.8	1.1	47.8	47.2	0.6
	14歳	53.8	53.3	0.5	50.1	49.7	0.4
高等学校	15歳	60.5	58.7	1.8	51.2	52.5	△ 1.3
	16歳	61.2	59.7	1.5	52.5	53.3	△ 0.8
	17歳	63.2	61.4	1.8	53.1	53.1	0.0

図3-1 親の世代である30年前（昭和62年度調査）との比較（男子）

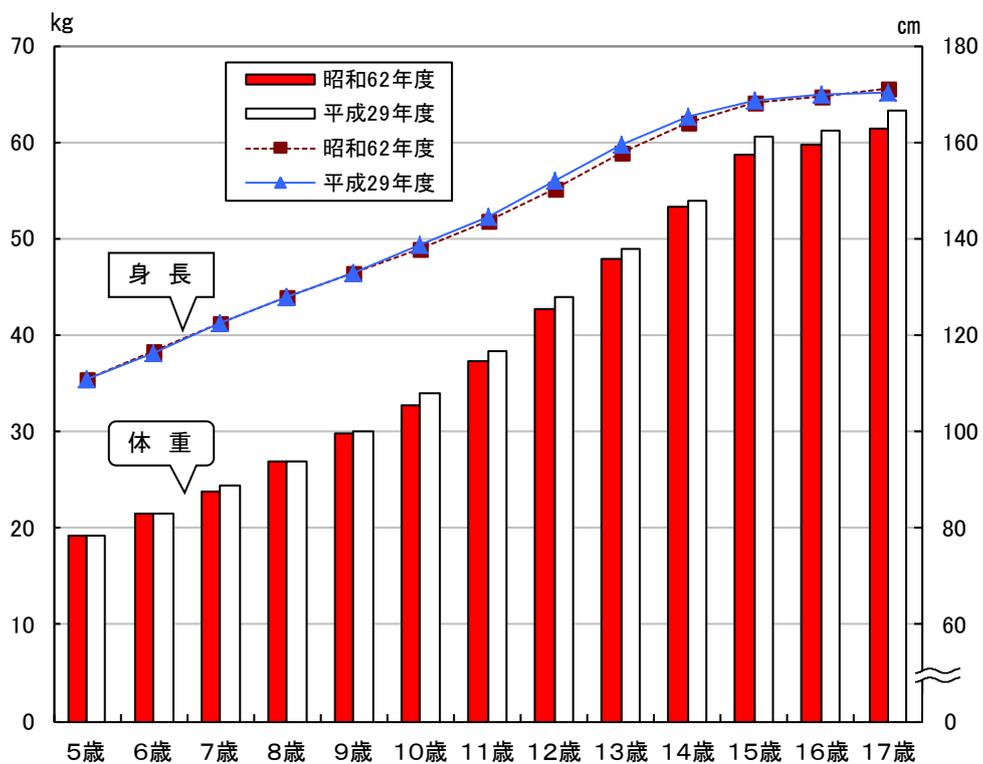
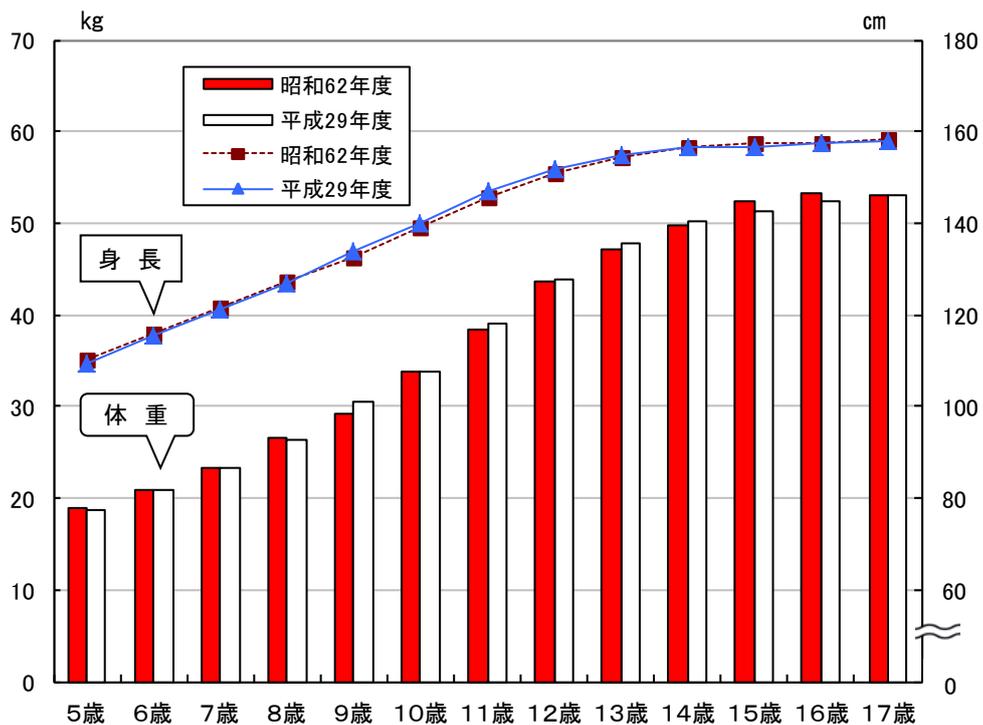


図3-2 親の世代である30年前（昭和62年度調査）との比較（女子）



4. 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率 … 表4、図4-1, 4-2

(1) 肥満傾向児

肥満傾向児の出現率は、男子では、9歳、11歳、12歳、15歳、16歳及び17歳の各年齢で10%を超えており、15歳で14.41%と最も高くなっています。また、10歳及び14歳を除くすべての年齢で全国値を上回っています。

女子は、各年齢で10%を超えることはなく、13歳の9.20%が最も高くなっています。また、5歳、9歳、12歳、13歳、16歳及び17歳の各年齢で全国値を上回っています。

(2) 痩身傾向児

痩身傾向児の出現率は、男子では5歳、6歳、7歳及び15歳を除く各年齢で1%を超えており、10歳で3.03%と最も高くなっています。また、5歳、8歳、10歳及び16歳で全国値を上回っています。

女子では、5歳、6歳、7歳及び8歳を除く各年齢で1%を超えており、12歳が4.58%と最も高くなっています。また、9歳、10歳、12歳、13歳、16歳及び17歳の各年齢で全国値を上回っています。

表4 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

区分		(単位: %)												
		幼稚園 5歳	小学校						中学校			高等学校		
		6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	
肥満傾向児	和歌山	5.21	4.96	5.89	7.37	9.56	8.59	9.52	10.10	9.29	6.07	9.79	10.00	9.84
	男	4.65	5.79	7.46	8.62	10.18	9.72	10.84	11.44	9.37	6.04	14.41	12.36	10.80
	女	5.77	4.09	4.23	6.08	8.92	7.41	8.14	8.68	9.20	6.09	5.01	7.49	8.86
	全国	2.73	4.40	5.45	6.90	8.63	8.89	9.22	8.97	8.09	7.53	9.79	8.67	9.34
	女	2.67	4.42	5.24	6.55	7.70	7.74	8.72	8.01	7.45	7.01	7.96	7.38	7.95
痩身傾向児	和歌山	0.24	0.42	0.33	1.63	2.15	2.76	1.93	3.50	2.77	1.66	1.25	2.30	2.20
	男	0.34	0.20	0.22	2.29	1.28	3.03	2.02	2.49	1.55	1.69	0.76	2.59	1.81
	女	0.13	0.64	0.45	0.95	3.06	2.49	1.84	4.58	4.02	1.63	1.75	2.00	2.59
	全国	0.31	0.55	0.57	1.01	1.71	2.55	2.90	3.64	2.95	2.39	2.63	2.19	1.89
	女	0.29	0.64	0.61	1.07	1.86	2.43	2.52	4.36	3.69	2.74	2.24	1.87	1.69

※ 肥満・痩身傾向児については、性別、年齢別、身長別標準体重から肥満度を算出し、肥満度が20%以上の者を肥満傾向児、-20%以下の者を痩身傾向児としている。

肥満度(過体重度)=[実測体重(kg)-身長別標準体重(kg)]/身長別標準体重(kg)×100(%)

※ 身長別標準体重(kg)=a×実測身長(cm)-b

係数		5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
男	a	0.386	0.461	0.513	0.592	0.687	0.752	0.782	0.783	0.815	0.832	0.766	0.656	0.672
	b	23.699	32.382	38.878	48.804	61.390	70.461	75.106	75.642	81.348	83.695	70.989	51.822	53.642
女	a	0.377	0.458	0.508	0.561	0.652	0.730	0.803	0.796	0.655	0.594	0.560	0.578	0.598
	b	22.750	32.079	38.367	45.006	56.992	68.091	78.846	76.934	54.234	43.264	37.002	39.057	42.339

出典:公益財団法人日本学校保健会『児童生徒等の健康診断マニュアル(改訂版)』平成27年度改訂

図4-1 肥満傾向児の出現率

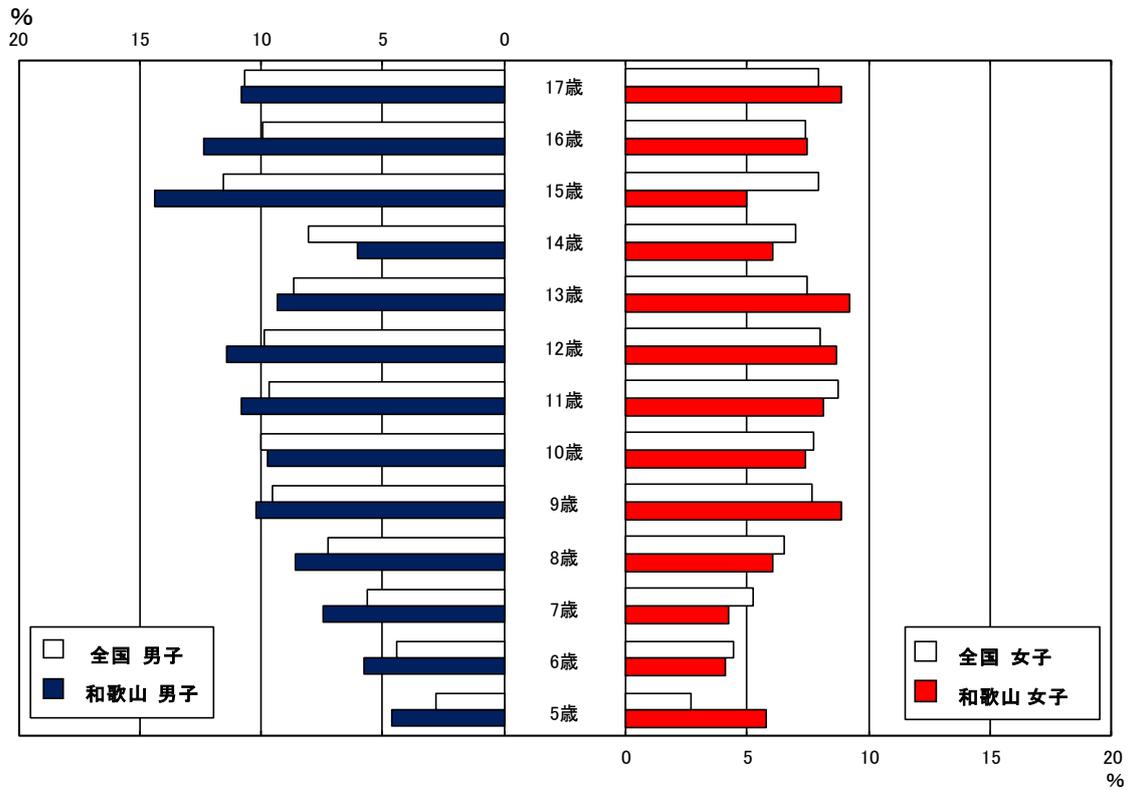
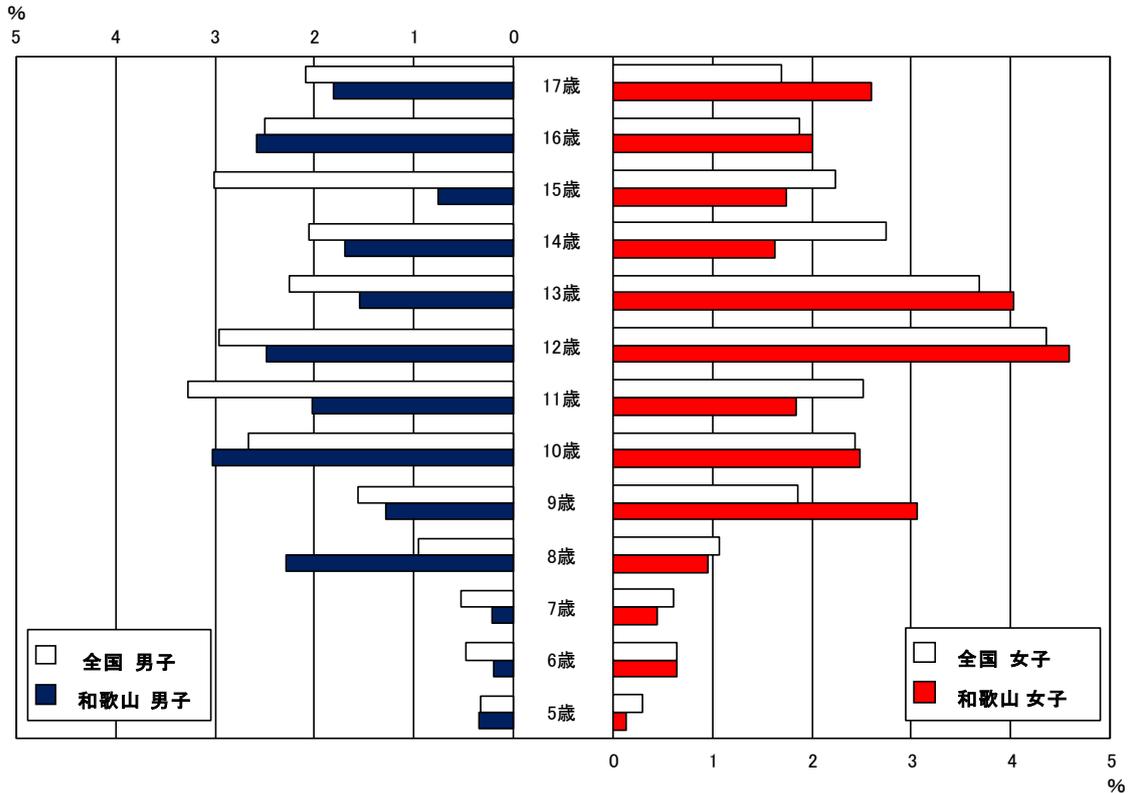


図4-2 痩身傾向児の出現率



健康状態

1. 主な疾病・異常等の推移 … 表5

(1) 裸眼視力 1.0 未満の者

裸眼視力 1.0 未満の者の割合は、小学校28.4%、中学校53.4%、高等学校68.1%となっており、10年前と比較すると、小学校、中学校及び高等学校で上回っております。

また、全国値と比較すると、高等学校で上回っています。

(2) 目の疾病・異常

眼の疾病・異常の割合は、幼稚園2.6%、小学校10.5%、中学校9.4%、高等学校5.3%となっており、10年前と比較すると、小学校、中学校及び高等学校で上回っております。

また、全国値と比較すると、すべての学校区分で上回っています。

(3) 鼻・副鼻腔疾患

鼻・副鼻腔疾患の者の割合は、幼稚園5.1%、小学校12.6%、中学校11.9%、高等学校1.8%となっており、10年前と比較すると、すべての学校区分で上回っております。

また、全国値と比較すると、幼稚園と中学校で上回っています。

(4) むし歯（う歯）

むし歯（う歯）の者の割合は、幼稚園36.3%、小学校50.3%、中学校45.1%、高等学校55.8%となっており、10年前と比較すると、すべての学校区分で下回っております。また、全国値と比較すると、すべての学校区分で上回っています。

(5) アトピー性皮膚炎

アトピー性皮膚炎の者の割合は、幼稚園2.9%、小学校2.5%、中学校2.0%、高等学校1.6%となっており、10年前と比較すると、小学校、中学校及び高等学校で上回っております。

また、全国値と比較すると、幼稚園で上回っています。

(6) ぜん息

ぜん息の者の割合は、幼稚園0.6%、小学校2.2%、中学校1.8%、高等学校1.6%となっており、10年前と比較すると、小学校、中学校及び高等学校で上回っております。

また、全国値と比較すると、すべての学校区分で下回っています。

表5 主な疾病・異常等の推移

(単位: %)

区分		裸眼視力1.0未満		眼の疾病・異常		鼻・副鼻腔疾患		むし歯(う歯)		アトピー性皮膚炎		ぜん息	
		和歌山県	全 国	和歌山県	全 国	和歌山県	全 国	和歌山県	全 国	和歌山県	全 国	和歌山県	全 国
幼稚園	平成19年度	X	26.21	4.2	2.17	0.5	3.68	50.7	53.70	3.1	3.19	1.6	2.23
	25年度	X	24.53	6.1	2.09	0.9	3.44	46.4	39.51	2.2	2.39	2.5	2.13
	26年度	X	26.53	4.9	1.76	1.9	3.13	45.7	38.46	2.0	2.37	1.2	1.85
	27年度	X	26.82	2.6	2.03	1.5	3.57	32.7	36.23	0.8	2.52	1.8	2.14
	28年度	X	27.94	5.0	1.87	2.1	3.58	35.0	35.64	2.7	2.39	1.1	2.30
	29年度	X	24.48	2.6	1.60	5.1	2.86	36.3	35.45	2.9	2.09	0.6	1.80
小学校	平成19年度	25.1	28.07	5.3	4.76	12.5	11.99	66.0	65.47	2.4	3.64	1.7	3.91
	25年度	28.2	30.52	7.7	5.32	16.6	12.07	57.3	54.14	2.5	3.06	1.4	4.15
	26年度	27.9	30.16	9.3	5.24	12.6	12.31	55.6	52.54	2.2	3.22	2.3	3.88
	27年度	26.1	30.97	9.4	5.55	12.6	11.91	55.4	50.76	2.7	3.52	1.7	3.95
	28年度	29.4	31.46	8.9	5.38	14.0	12.91	52.9	48.89	2.0	3.18	3.0	3.69
	29年度	28.4	32.46	10.5	5.68	12.6	12.84	50.3	47.06	2.5	3.26	2.2	3.87
中学校	平成19年度	47.7	51.17	7.7	4.25	11.3	11.14	55.8	58.06	1.7	2.79	1.3	3.08
	25年度	48.7	52.79	8.0	4.63	10.6	11.11	45.3	44.59	1.5	2.48	1.1	3.22
	26年度	49.4	53.04	7.8	5.32	8.9	11.21	47.1	42.37	1.6	2.52	1.8	3.03
	27年度	52.8	54.05	9.3	4.87	12.6	10.61	40.2	40.49	1.9	2.72	1.1	3.00
	28年度	51.3	54.63	6.3	5.12	10.7	11.52	34.9	37.49	1.6	2.65	1.0	2.90
	29年度	53.4	56.33	9.4	5.66	11.9	11.27	45.1	37.32	2.0	2.66	1.8	2.71
高等学校	平成19年度	59.1	55.41	3.2	3.69	0.1	8.43	67.6	68.48	1.2	2.33	0.7	1.80
	25年度	63.3	65.84	7.6	3.26	0.1	8.74	59.0	55.12	1.2	2.14	0.8	1.90
	26年度	64.8	62.89	5.0	3.76	0.8	8.72	59.1	53.08	0.9	2.14	0.9	1.93
	27年度	64.9	63.79	5.5	3.84	4.5	7.34	49.3	52.49	1.3	2.05	0.8	1.93
	28年度	62.4	65.98	9.8	3.43	3.4	9.41	57.6	49.18	1.9	2.32	0.9	1.91
	29年度	68.1	62.30	5.3	3.54	1.8	8.61	55.8	47.30	1.6	2.27	1.6	1.91

※ 「X」は、標本サイズが小さい等のため、統計数値を公表しておりません。